

御挨拶

日頃より信州大学繊維学部留学生に対するご支援をいただきまして誠にありがとうございます。繊維学部国際交流推進室では、留学生の受入れと支援に始まり、日本人学生の留学支援、研究者の派遣と招聘、海外の大学・研究機関との学術交流協定の締結など、国際交流に関するさまざまな活動を行っております。今回、広報活動の一環として、「国際交流推進室ニュース」を定期的(年2回程度)に発行する運びとなりました。留学生支援の会の皆様には毎回お届けいたします。また、この4月より繊維学部ホームページが一新され、国際交流推進室のページがスタートしました。こちらでも日頃の国際交流活動の様子を発信して参ります。

今後も信州大学繊維学部の国際交流活動及び留学生に対しまして、ご指導ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成22年6月
信州大学繊維学部国際交流推進室長
下坂 誠

繊維学部(上田キャンパス)の留学生に関する状況

ここ5年間の留学生数の推移を図表にまとめました。留学生数は増加傾向にあります。特に、大学院博士課程の学生数が顕著に増加しています。これは、平成19年度から国のプロジェクトであるグローバルCOEプログラムに採択され(平成23年度までの5年間)、大学院の国際化に取り組む中で、海外の協定校等から優秀な大学院学生の受け入れを促進しているためです。また、平成20年度からフランスのグランゼコールの1つである国立繊維工芸工業高等学院(ENSAIT)との間で、ダブルディプロマプログラムを開始しました。現在、2名の学生を大学院修士課程に受け入れてい

表 過去5年間の留学生数の推移(国別)

国名	H18	H19	H20	H21	H22.4現在
中国	45	41	52	67	58
韓国	1	6	12	12	9
マレーシア	3	5	3	4	4
ベトナム	1	1	2	2	2
台湾	1				1
エジプト	1	1	1	1	
インドネシア	1	2	1	1	1
モンゴル	1	2	1	1	1
タイ			1	1	1
バングラデシュ			2	2	2
フランス			2	3	2
インド					1
ドイツ					1
人数	54	58	77	94	83

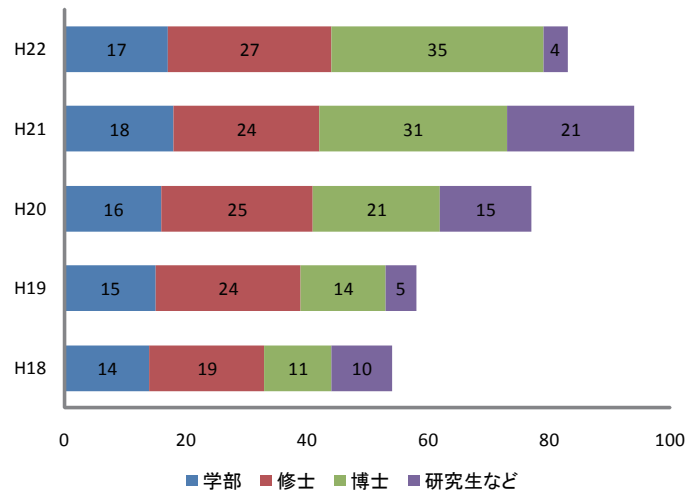


図 身分別受入れ状況

ファイバー工学
国際ネットワーク

繊維学部では、従来の繊維工学と最先端科学技術を融合した「ファイバー工学」の分野で教育研究を推進しています。今年、上田蚕糸専門学校創立から数えて100年目という記念すべき年となりました。平成19年度からは、国の大型プロジェクトであるグローバルCOEプログラムに採択され、大学院の国際化に取り組んでいます。これまで、海外の繊維科学の拠点である大学・研究機関と学術交流協定を締結し、その数は現在38機関となっています。これらの大学・研究機関とは、共同研究、学生の交換、研究者の派遣招聘を通じた活発な交流活動を行っています。特に、ノースカロライナ州立大学(米国)、マンチェスター大学(英国)、香港理工大學(中国)とは、相互に海外ブランチを設置する協定を締結し、実質的な交流活動を行うための海外拠点ができました。

国際交流推進室 室員紹介

- 下坂 誠(室長、生物機能科学課程)
- 平林公男(副室長、生物資源・環境科学課程)
- 金 翼水(副室長、機能機械学課程)
- 鮑 カ民(機能機械学課程)
- ハニウッド マイケル(感性工学課程)
- 平田雄一(応用化学課程)
- 金井博幸(先進繊維工学課程)
- 福長 博(材料化学工学課程)

編集後記

信州大学大学院を修了され、現在では中国の某大学で助教授をされている先生から、今夏、繊維学部と一緒に研究をしたいとの申し出がありました。繊維学部の研究に対するアクティビティの高さと信州の夏の気候は、研究者にとって最適な環境といえるのかもしれませんが。

本ニュースへの意見、要望などありましたら、国際交流推進室メールアドレス(fkokusai@shinshu-u.ac.jp)へお寄せください。

◆ 国際交流推進室ホームページ ◆

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/>



図 ファイバー工学国際ネットワーク